

2 支援方法について

(1) 自閉症の特性に応じた指導（基本方針）

- ① 情報を視覚的に確認できるようにする
- ② 操作的・動作的活動を設定する
- ③ 使いやすい教材・教具等を使用する
- ④ スモールステップの学習計画を立てる
- ⑤ 多様な評価活動を重視する



～自己評価や他者評価、子ども同士による相互評価など、多様な評価活動を重視～

①～⑤をポイントに、「分かる、できる、認められる」という経験を積み重ねることで、主体的な参加を促すことができます。